

もっと「おおたの同友」を知ろう！ 参加しよう！

O T A ・ N O ・ D O Y U

おおたの同友

東京中小企業家同友会 大田支部 ◎ 広報誌リニューアル7号

広報委員会

おおたの同友 リニューアル7号（2016年7月発行）
 広報委員長：針谷周作（コトノハ株式会社）
 広報委員会：佐々木正勝（三笠総合保険）
 島村亮（株式会社ルミナス）
 発行：東京中小企業家同友会大田支部
 編集制作：コトノハ株式会社

入会のご希望は、東京中小企業家同友会大田支部
 → ☎03-3261-7201

〈2016年度支部スローガン〉

『自らを高め、経営を伸ばす!』

～ほとばしる情熱で渦をつくれ～



大田支部長
有倉 将人
 (株)日本デジタル通信

このたびは、大田支部支部長という大役を仰せつかることになりました。

昨年度まで副支部長として活動してまいりましたが、十分に役割を全うできたかという反省もしています。

本年度は、そうした反省も踏まえ、新支部長として大田支部会員の皆様の少しでもお役に立てるよう熱意を持って取り組みたいと考えております。

さて、2020年のオリンピックの開催に向けて東京の様子も日々変わってきております。

新しくリニューアルされる施設や建物、今までにない新しいサービスの出現、押し寄せる海外からの観光客など、ハードだけではなく、あらゆる分野で2020年に向けて変化が出てきているのではないのでしょうか。

そんな中、中小企業を取り巻く景況感は決して良いものとは言えず、リーマンショック以降持ち直しつつも、今年に入って業況判断は弱い動きとなっているようです。

大田支部会員にとっても厳しさは続くと思いますが、私たち中小企業経営者は2008年のリーマンショック以降の厳しい経営環境の中を生き抜いてきた多くの経験、知識、知恵を積み重ねてきています。

今こそ、会員同士が結集しその知恵を集めお互いを切磋琢磨できる場を作りたいと考えています。本年度は、同友会理念のもと、経営を真剣に学び、人間力を高め、それぞれの経営を伸ばすための会という本来のカタチに立ち返るような会運営を進めていきたいと考えています。

皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

活動方針

- 同友会活動を通じた業績向上
- 新世代の活躍
- 既存会員のフォロー
- 社員と参加できる同友会活動
- 女性部との連携と女性会員の活躍

1 経営指針を深め広める会をはじめとした部会の活性化と新たな活動の創出と、支部例会づくりの見直しをします。会員が例会その他の活動に参加することによって、自社の業績向上につながるという実感を持てるような支部活動を目標とします。

2 大田支部内でも近年事業承継される企業が増えています。決して世代交代という意味ではなく、新たに経営者となった若手経営者にこれからの大田支部づくりに参加してもらうよう積極的に働きかけます。

3 大田支部が活性化していた時期を思い返すと、会員同士の交流がとてつもなく盛況だったと感じています。仲良くなった仲間同士だけで固まるのではなく、改めてお互いを知り合い、気に掛け合えるように既存会員のフォローをし、信頼し合える仲間づくりを目指します。

4 経営者が参加して学ぶことはもちろん、社員も参加して交流できる機会を創ります。自社だけでは企画できないような研修や良く知った仲間同士だからできる交流会など、同友会大田支部ならではの活動を企画します。

5 東京同友会女性部と積極的に交流し、女性経営者からの学びを得ると同時に大田支部内の女性会員が参加できる場づくりと活動活性化を図ります。

2015年度 大田支部 活動総括報告



前大田支部長
佃 浩之
 (株)ニッコー化学研究所

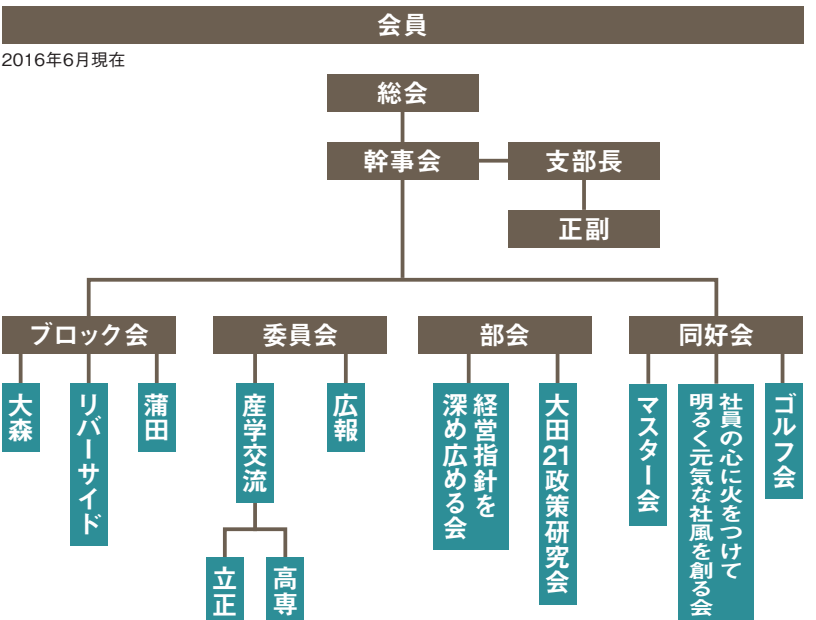
2016年4月で大田支部長任期4年を終了致しました。これも副支部長各位をはじめ支部の会員、南部協、東京同友会、事務局の皆様さまの温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。2015年度を振り返りますと円安で潤う大企業をしり目に我々中小企業はその恩恵を受けている実感はほとんどなかったと思います。2015年半ばからは原油価格の低迷と中国の成長鈍化も影響し安価な中国製品の輸出攻勢による市場の混乱も起こっており、一方で政府の推進するクールジャパンが功を奏し訪日外国人数が目標をはるかに超えるペースで増加し

ており、国内での消費額は巨大化しております。大田支部ではこのような状況下であるからこそ、経営者、社員さんが一緒にやりぬきのある会社を目指して例会を催して参りました。任期4年の間に支部会員数は2012年度期首に203名から2016年2月期166名と低落傾向に歯止めが効きませんでした。2016年度は、新支部長のもと大田支部全会員企業が発展していく基礎を作り上げる年になると確信しています。最後にいたらない支部運営を支援いただいた副支部長、幹事会の皆さまに心より御礼申し上げます。

スケジュール		Schedule			
月日	カテゴリー	タイトル	場所	報告者/講師	担当ブロック
7月28日	例会	経常利益・社員一人あたり300万円以上! それを生み出す企業文化がここにある!	大田区産業プラザ・Pio	(株)メイショウエステート 石川英嗣氏	大森ブロック
8月2日	納涼会	納涼 屋形船	品川 船清		経営指針を深め広める会
9月6日	経営指針を深め広める会		Luz 大森		
9月10日	社員の心に火をつけて 明るく元気な社風を創る会	明るく元気な社風を作り業績を伸ばす「社員参加型・会社を強くするセミナー」～伸びている会社の共通項は明るい社風	大田区産業プラザ・Pio	(株)志践塾 戸谷益三氏	社員の心に火をつけて
9月15日	例会	NHK プロフェッショナル仕事の流儀で大注目! 売り手よし・買い手よし・社会よし・作り手よし『四方良しの経営』で世界のリーディングカンパニーへ	大田区産業プラザ・Pio	(株)アバンティ 渡邊智恵子氏	
10月4日	経営指針を深め広める会		Luz 大森		
10月8日	社員の心に火をつけて	明るく元気な社風を作り業績を伸ばす「社員参加型・会社を強くするセミナー」～伸びている会社の共通項は明るい社風	池上会館	(株)志践塾 戸谷益三氏	社員の心に火をつけて
10月27日	例会	第23回東京経営研究集会	中野サンプラザ		
10月29日	例会	運動会	大森第五小学校(体育館)		正副支部長
11月8日	経営指針を深め広める会		○		
11月17日	例会	明るく元気な社風を作り業績を伸ばす「社員参加型・会社を強くするセミナー」～伸びている会社の共通項は明るい社風	○	(株)志践塾 戸谷益三氏	社員の心に火をつけて

大田支部組織図 Organization chart

他支部以上に様々な会を有する大田支部。年度のはじめに、大田支部の組織図をご紹介します。



同友会大田支部が主催するイベント情報は、同友会大田支部ホームページ <http://www.ota-doyu.com> にアクセス

同友会大田支部、2016年の動き [各部会紹介]

2016年度の新たな支部スローガン『自らを高め、経営を伸ばす!』～ほとばしる情熱で渦をつくれ～の決定に伴い、本年度のブロック長、部会長、委員長よりコメントをいただきました。激動する世界を背景に、2016年度の大田支部を盛り上げるため頑張っております。各会の情報は、tokyo.doyu.jpに掲載しておりますので、定期的にご覧になり、ご参加いただければ幸いです。本年度もよろしくお願いたします。

リバーサイドブロック
ブロック長

佐々木 正勝 三笠
総合保険



大田支部の皆様、こんにちは、リバーサイドブロック長を拝命し、同友会17年目の佐々木です。今年度のブロック会は、「継続」「易不易」「明るく楽しく遅く」を柱に池上にて毎月開催させていただきます。ご参加ください。

大森ブロック
ブロック長

赤澤 大三郎 (株)MS
プラネット



大森駅近くの『創作ダイニング・凜』にて毎月最終週に開催。大森エリアの新旧会員・他支部会員・入会候補者等、誰でも気楽に参加できる下駄ばき交流を通じて、同友会の仲間の良さを実感できる親睦会です。

産業交流委員会 (立正大学)
委員長

大島 右京 フジコン(株)



委員長に就任し2年目となりました。今年度は大洋ツールの高萩社長、三和電気の宮崎社長、そして私の3名が講師を担当しました。これから来年度に向けて新たな講師選定とプレ例会等の事前準備を進めて参ります。

産業交流委員会 (都立高専)
代表

内田 由美子 (株)京浜
工業所



産業都市の地域機能/産学連携の発展を!
40社でインターンシップ受入中!!
技術者の卵が経営を学ぶ中小企業家経営塾
大連学生派遣/市場と未来を共有する次世代産業ビジョンを発信するシンポジウムを共催します。

社員の心に火をつけて明るく
元気な社風を創る会 代表

河津 文三 (株)ホワイト
ホームズ



今期の活動は11月例会を担当させていただきます。9月10日、10月8日、11月17日と3回に渡り従業員さんと一緒に明るく元気な社風を創る事を目的に外部講師をお招きしながら研修を行います。是非従業員の皆様とご参加ください!!

21研
部会長

佐々木 正勝 三笠
総合保険



こんにちは、21研は先端的なものを取り上げることは勿論、知恵の輪ネットワークの精神を忘れず、地元行政、金融機関などとの連携を高め、会員のお役に立てるよう活動を継続してまいります。

経営指針を深め広める会
部会長

高萩 敦之 大洋ツール(株)



本部会では、今期「人の活きる会社づくり」をテーマに、社員さんを始め「人」に纏わる「働きがい、成長、採用、環境改善」などの課題について、グループ討論中心に各社が本音で向き合い学び、実践経営に活かします。

広報委員会
委員長

針谷 周作 コトノハ(株)



本年度も、大田支部の広報誌『おおたの同友』を3回発行いたします。大田支部の熱意が伝わるよう、気持ちも新たに紙面を作って参る所存です。原稿執筆など、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

NEWS

入退会報告

2016年度期首166名 現在171名 (目標177名)

入会5名

- 4/26 石垣雄太氏 双葉自動車株式会社 推薦者:石垣世紀氏
- 4/27 河野香織氏 清泉女子大学就職課長 推薦者:針谷周作氏
- 5/9 北島敦子氏 株式会社あさくま取締役 推薦者:平間律子氏
- 5/23 渡邊健太郎氏 堀法律事務所弁護士 推薦者:堀裕一氏
- 6/17 金子賢司氏 大和設備株式会社 推薦者:共同求人委員会
- 7/1 濱園 命氏 株式会社ファイブエム 推薦者:河津文三氏
- 7/6 大井貴博氏 株式会社保坂商店 推薦者:斗光健一氏

退会1名、会員死亡1名



新会員紹介

大田支部新会員インタビュー。今回は、自動車の車検、整備板金、自動車保険、新車中古車とクルマに関することならすべて行う双葉自動車(株)の石垣雄太さんに、(株)ルミナスの島村社長と三笠総合保険の佐々木氏、そして広報の針谷の3名が取材を行いました。雄太さんの父・石垣世紀社長は、同友会の品川支部に長年会員として所属していることでも知られている。息子である雄太さんはどのような決意で大田支部に入ったのか。3名で伺いました。

双葉自動車(株) 石垣雄太氏インタビュー

石垣雄太さんは、現在29歳。取材場所の事務所を訪ねると、雄太さんはお客様からの電話の応対をしていた。初対面の印象は、冷静でマイペース。いただいた名刺には、「フロントマネージャー」と記されている。「営業として頑張りたい」という雄太さんが同友会入会を決めたのは、父・世紀さんからの推薦。人間性重視で社長のスキルを磨ける同友会への入会を決めた。高校を中退し、葬儀屋へ就職。仕事をやる中で、精神的にも弱い老人のケアについて考えるようになり、その後、高田馬場の心理学の専門学校へ入学した。しかし途中でネイリストになるとうと、先の専門学校とダブルで新たに専門学校に入る。ちょっとユニークな経歴の持ち主だ。現在は、双葉自動車父の片腕となり仕事をする毎日。しかし、生来の「何か自分で新しい事業を立ち上げたい」という思いは今もなくなり、様々な情報を収集しているという。

話を伺っている間、事務所の片隅で父の世紀さんが黙って座っていたのが印象的だった。今後、雄太さんはどのような道に進むのか。長年続く父の跡を歩むのか、それとも自ら新しい道を切り拓くのか。今後の雄太さんの進む道を、同友会大田支部では見守り応援していきます。

※大田支部の皆様、例会やブロック会などイベントの際は、雄太さん及び新会員さんにお声がけいただけますと幸いです。新しい仲間を暖かく迎えていただけますようお願いいたします。

「3回シリーズ」社員参加型・会社を強くするセミナー

第1回・9月10日開催
会場・大田区産業プラザP.A.O.
参加費・5000円(会外6000円)

伸びている会社の共通項は「明るく社風」を持っていること。昨年度も開催され好評だった株式会社志実践塾・戸谷益三氏によるセミナー。業績を伸ばすには、職場の空気を明るくし、経営理念やビジョンを共有しやすい環境を作り、社員自身が自分の仕事を通して「人の役に立ち世の中に必要とされ、そして感謝される」という気づきを得ること。社員が「仕事に誇りを持つ」ということで、仕事のやりがいも感じ、結果として自発的に仕事に取り組むことができる。戸谷さんのセミナーに参加すると、最初はびっくりする。しかし、そこで忘れていた仕事に向かう姿勢や、まっすぐな心を取り戻すことができるのだ。ぜひ社員とともに参加ください。



社員の心に火をつけて明るく
元気な社風を創る会
代表 河津文三 (株式会社ホワイトホームズ)

河野香織様 就職課課長

清泉水子大学 就職課課長
河野香織様
昨年度より大田支部との交流がはじまった五反田にある清泉女子大学。平成27年には、歴史ある同大学の本館「旧島津公爵邸」が竣工100年を迎えた。そんな由緒ある大学の就職課のご好意で、昨年度、大田支部の会員企業の自社紹介パネルを学内のホールに展示していただき、就職活動中の学生がインターンとして会員企業に来ていただくなど、少しづつ交流がはじまった。そして本年度、同友会大田支部に入会していただいた就職課課長・河野香織様へ、先日、支部長と広報がご挨拶に伺った。「文学部の大学だが、近年ではこれまで多かった事務職以外に営業職でも活躍している。これから地元企業のとも交流を図って行きたい」と河野氏。今後ともよろしくお願いたします。



参加会社求む!

夏を乗り切る
イベント2つ!
「納涼屋形船」8月2日(火)&
「運動会」10月29日(土)



すでに暑さがピークを迎えているかのような東京。うだる暑さに、仕事をやる気持ちのノリもイマイチ! そんな暑い8月2日、「経営指針を深め広める会」が企画する「納涼屋形船」は、昨年度と同様、品川船清にて開催される。大田支部の仲間とともに、東京湾をゆったりとめぐる屋形船で親交を深めながらビールを一杯。もちろん、船内はエアコンが効いているので安心だ。そして、10月29日には、社長と社員が一丸となって身体を動かす「運動会」が開催される。実行委員長の(株)ミナガワ・皆川社長は、会の開催に向け会員企業とともに企画を立てている。開催場所は、大田区立大森第五小学校。社員との絆を深めるためにも、ぜひともご参加ください。どちらのイベントも、tokyodoyu.jpより予約可能です。

大運動会実行委員会
委員長: 皆川祐一
(有限会社ミナガワ)